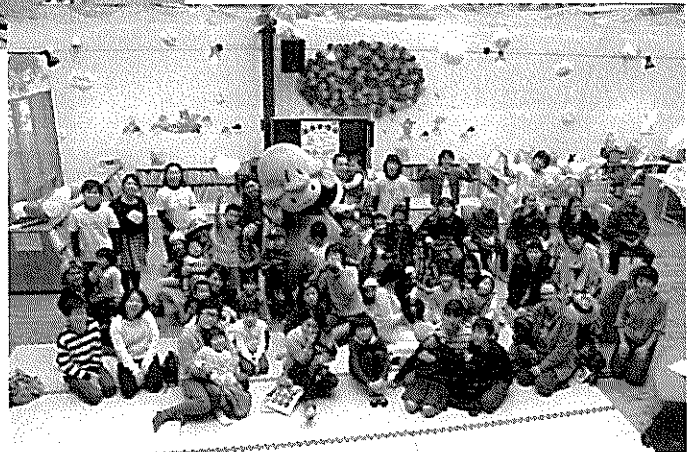


# 平成30年度 教育関係事務報告



「教育の情報化研究発表会」



「やまええほんの森秋まつり」

学校教育  
社会教育

教育委員会

## 平成30年度教育委員会事業報告

今日の国際化、情報化、少子高齢化の著しい進行に伴い、本村の村民の価値観・学習ニーズも益々多様化、高度化してきており、そのため教育行政も時代の要請に適切に対応することが急務となっている。

教育基本法が掲げている教育の目的の実現のため、社会の活力を生み出す基本である人づくりを進めていくことは大切なことである。また、同時に生涯にわたって自立した村民の育成を図るとともに、豊かな地域社会の実現を目指した生涯学習の振興を図っていく必要がある。

そこで、山江村教育委員会では、「山江村に誇りを持ち、夢ある教育の実現を目指す」を目標に学校、家庭、地域社会が相互に連携を図り、学校教育の充実を図るとともに生涯学習のなお一層の活性化を進め、村の実態に即した教育諸施策を遂行した。

学校教育の推進においては、「命」「夢」「愛び」をキーワードに平成30年度の重点努力目標を次のように定め、各学校長の協力により推進することができた。

- 1 自他の命を大切にする教育の推進
- 2 確かな学力、豊かな心、健やかな体の醸成
- 3 地域とともにある学校づくり
- 4 郷土を愛し、国際的視野を持った人づくり

まず、学校教育における ICT 教育の推進については、環境の整備により村内各学校には、全教室に1台の電子黒板、児童生徒1人0.75台のタブレット PC の環境を整えた。この学校教育の情報化により、山江村は全国で初めて学校情報化先進地域（全国で4地域）に認定された。本年度はこの ICT 教育環境により、各学校では授業での ICT 活用の研究、指導案の検討などを行い、その成果を10月に開催した「山江村教育の情報化研究発表会」で実践発表を行った。この大会では各学校において公開授業、分科会、山田小学校で全体会を行い、全国の小中学校や教育機関から300名を超える参加者があった。今後更に ICT 教育の研究を推進し、知識の習得だけの学習ではなく、活用する力を身につけさせ、更なる学力向上に繋げていきたい。また、教育の情報化を推進させるために自治体相互の連携を図ることを目的に、平成28年10月に設立した全国 ICT 教育首長協議会は、全国から山江村を含む127の自治体が参加し活動している。

また、村全体で「地域とともにある学校づくり」を目指し、村内3校に『学校運営協議会』を設置している。保護者だけでなく地域の方々の学校運営への

参画促進を図り、地域力を活かした学校支援、学校力を活かした地域づくり等、地域に信頼される学校づくりを行っている。

小学校においては基本的生活習慣の確立を重点に、自主的、主体的に行動ができ、21世紀の担い手として必要な資源・能力を備えた子供の育成を目指した。本年度で7年目となった村内の小学校3年生を対象とした国語・算数の夏休み学習塾には、教諭、役場若手職員、学習支援員に加え、大学生の協力を得ながら児童たちの基礎学力の向上を図ることができた。

山田小学校においては、教育ICTの先進校として県内外の議会、教育委員会等からの視察依頼を受け、学力向上のみならず授業に向かう児童の学習態度についても好評を得ている。

万江小学校においては、平成23年度から実施している「出前学習発表会」を16区の地区住民に呼びかけ開催した。

山江中学校においては、確かな学力の定着及び学習機会の拡充や学習意欲の向上を目的に、全学年を対象として平成24年度から取り組んでいる「村営学習塾」を本年度も民間塾の講師等に依頼し実施した。部活動においても各部とも熱心に取り組んでいる。また、本年度から国際的視野を広め、語学力の向上を図ることを目的に「中学生海外語学研修」を実施し4名の参加があった。併せて、英検の受験機会を拡大し、英語力及び学習意欲の向上を図るため、1人1回分の検定料を公費負担とした。

小中学校児童生徒の安心な学校生活支援、子育てに悩む保護者のために平成23年度からスクールソーシャルワーカー1名を配置している。年々必要性が高くなり、相談者・相談回数が増加している傾向にあり、今後とも継続の必要性を感じている。

一方、社会教育においては、生涯学習の理念に立って、公民館の充実、文化の振興、人権教育やスポーツの振興などの事業を行った。生涯学習の推進にあたっては住民の先頭に立つ指導者の育成が課題となっている。

本村の公民館は16分館で、公民館分館長を中心に「一分館一学」をはじめとする各公民館活動を推進し、公民館を拠点とした事業を展開してきた。

家庭教育においては、親同士のつながり、子育てに関する悩みの共有の機会を提供するために「親の学びプログラム」を実施した。また、学校以外での地域住民の方々との交流学习を目的とした「地域未来塾」「放課後子ども教室」などを実施し、子どもたちの学習意欲の向上を図った。

青少年育成活動では、学校・家庭・地域が一体となった「青少年育成村民会議」「海山交流少年の船」などを実施し、交流活動等を通じて青少年の自主性、連携の精神及び郷土に対する関心と知識を高め、心身ともに健康で、豊かな未来に希望をもった青少年育成の推進に努めた。

人権教育では、地域人権教育指導員を雇用し、人権意識の高揚を図るための講演会の開催、小学校などでの人権啓発活動の実施、県等が主催する研修会等への参加を行った。また、村内各小学校での「花いっぱい運動」の開催、「子ども人権集会」にも参加するなど人権教育の推進に努めた。

文化財保護・保存では、6名の文化財保護委員を委嘱し、村内文化財の巡視等を継続して行った。歴史民俗資料館でも、昨年度に引き続き企画展を開催し、歴史への興味・関心を高め、学ぶ意識の推進を図った。本年度は65の指定文化財に追加指定した31文化財を含めた冊子「やまえの文化財」を120冊作成した。

文化芸術活動では、平成26年7月に開室した「やまええほんの森」を子どもから大人まで図書に触れ合う機会を拡充することで、学習機会を提供し、また、読み聞かせグループ「おひさま」によるおはなし会を開催するなど親しみやすい図書室づくりに努めた。

社会体育については、本村における生涯スポーツ、競技スポーツの振興発展と活力ある地域づくりを目指し、スポーツ人口の増加と体力づくりの意識高揚を図った。

教育委員会においては、3年ぶりとなった村民体育祭や新春駅伝大会、地域においては一分館一スポーツなど、体育協会においてはソフトボールナイターリーグなどを開催し生涯スポーツの振興に努めた。また、全国一斉に実施されるスポーツイベント「チャレンジデー」にも参加し、健康増進のため村民が何らかの運動やスポーツに親しむような取り組みを推進した。県内では山江村のみの参加で今回が6回目の出場であったが、結果については、沖縄県大宜味村に勝利を収め、通算成績3勝3敗となった。

本村は、本年度から小学校の運動部活動が社会体育に移行し、総合型スポーツクラブ「わいわいクリスポやまえ」が活動組織となり、バドミントン、サッカー、空手、剣道、少年野球、女子ソフトボール、バレーボール、陸上競技、そして、総合運動クラブを含めた9つのクラブで活動を行った

# I 学校教育

## 1 村内学校の所在地

学校名	所在地	創 立	摘 要
山田小学校	大字山田乙2030番地	明治7年4月創立(高寺院借用) 昭和50年4月統合(山田小・尾崎小)	TEL 22-5375 FAX 25-1377
万江小学校	大字万江甲931番地	昭和63年4月1日創立(城内小・屋形小 ・大川内小・山田小尾寄崎分校統合)	TEL 23-5691 FAX 23-6344
山江中学校	大字山田丁60番地	昭和22年4月1日創立 学校教育法に基づき山江青年学校跡に創立	TEL 22-5376 FAX 22-7061

## 2 学校運営状況

### (1) 学校概要

平成30年5月1日現在

学校名	校長及び教頭		児童生徒数	学級数	県費教員数	村費職員数	摘 要
	校長	教頭					
山田小学校	校長	湊田 尚史	200人 (8人)	9学級 (特別支援3)	17人	9人	
	教頭	東 篤哉					
万江小学校	校長	柿原 和明	37人 (2人)	6学級 (特別支援2)	10人	3人	
	教頭	白檜 明宜					
山江中学校	校長	金子 雄一	123人 (4人)	6学級 (特別支援1)	14人	8人	
	教頭	吉村 和仁					
合 計			360人 (14人)	21学級 (特別支援6)	41人	20人	

### (2) 学校医・薬剤師

科 別	学校医・薬剤師名	病 院・医院名	所 在 地	摘 要
内科医	曹 光 男	球磨病院	人吉市上青井町176	22-3121
歯科医	熊埜御堂 涉	熊埜御堂歯科医院	人吉市上青井町140	22-3958
眼科医	南 宣 慶	みなみ眼科医院	人吉市下城本町1394-1	22-6820
耳鼻科医	友 永 和 宏	豊永耳鼻咽喉科医院	人吉市南泉田町120	22-2031
薬 剤 師	齊 藤 健	さくら調剤薬局瓦屋町店	人吉市瓦屋町1720-6	22-1677

## 3 教育委員名簿

平成31年3月31日現在

職 名	氏名	就任年月日	満了年月日	備考
教育長	藤本 誠一	平成28年7月1日	平成31年6月30日	
教育委員	中村 誠也	平成15年10月1日	平成31年9月30日	職務代理者
教育委員	郡 眞聖	平成17年12月24日	平成33年12月23日	
教育委員	廣田 昭信	平成23年3月19日	平成32年9月30日	
教育委員	横山 理恵	平成26年10月1日	平成34年9月30日	

#### 4 奨学生選考委員会委員名簿

職名	氏名	就任年月日	満了年月日	備考
委員長	山口 美敏	平成30年4月1日	平成31年3月31日	区長会
副委員長	日熊 正守	平成30年4月1日	平成31年3月31日	社協理事
委員	谷川 睦子	平成30年4月1日	平成31年3月31日	民生委員
委員	淵田 秀雄	平成30年4月1日	平成31年3月31日	社会教育委員
委員	坂田 妃美	平成30年4月1日	平成31年3月31日	民生委員
委員	金子 雄一	平成30年4月1日	平成31年3月31日	学校長
委員	一二三信幸	平成30年4月1日	平成31年3月31日	健康福祉課長

## 教育委員会議開催

回数	開催月日	主な議題	備考
1	平成30年4月25日	山江村教育委員会学校訪問要項について、奨学金貸付者の決定について、準要保護児童生徒の認定について	定例
2	平成30年5月25日	学校訪問（経営訪問）について	定例
3	平成30年6月26日	村内教職員全体研修について	定例
4	平成30年7月25日	学校施設の工事等について	定例
5	平成30年8月21日	平成30年度教科用図書採択について	定例
6	平成30年9月27日	全国学力・学習状況調査結果報告について	定例
7	平成30年10月23日	教育支援委員会の結果について	定例
8	平成30年11月27日	山江村成人式について	定例
9	平成30年12月19日	平成30年度熊本県教育委員大会について	定例
10	平成31年1月29日	第3回教育のつどいについて	定例
11	平成31年2月18日	平成30年度村内小中学校卒業証書授与式について	定例
12	平成31年3月4日	平成31年度教職員人事異動素案について	臨時
13	平成30年3月20日	平成30年度準要保護児童の認定について、平成31年度非常勤・臨時職員等の任用について、平成31年度山江村教職員辞令交付式について、平成31年度村内小中学校入学式について	定例

## 村内校長会開催

回数	開催月日	主な議題	備考
1	平成30年4月6日	年間主要行事予定について、係分担について	定例
2	平成30年5月24日	I C T教育推進協議会について、3校合同研修会について	定例
3	平成30年6月19日	夏の3校合同研修会について	定例
4	平成30年7月12日	「教育の情報化」研究発表会について、I C T教育推進協議会について	定例
5	平成30年9月18日	全国学力学習状況調査結果報告について	定例
6	平成30年10月24日	「教育の情報化」研究発表会について、就学時健診について	定例
7	平成30年11月21日	就学時健康診断結果報告について、くまもと教育の日について	定例
8	平成30年12月11日	平成31年度教育課程の編成について（育ち部会報道）、平成31年度の「教育の情報化」研究発表会について	定例
9	平成31年1月22日	熊本県学力調査結果について、教育のつどいについて	定例
10	平成31年2月22日	平成31年度教育課程の編成について	定例

## 平成30年度 学校教育関係事業の概要

- 1 次世代の教育情報化推進事業（情報活用能力の育成等に関する実践的研究）研究校、「ICT を活用した『未来の学校』創造プロジェクト事業」協力地域・協力校、熊本県教育委員会指定「ICT を活用した『未来の学校』創造プロジェクト事業」協力地域・協力校として、山江村小中学校「教育の情報化」研究発表会を行った。

本年度小学校においては、プログラミング学習と小学校3・4年生社会科デジタル副読本「わたしたちの山江村」を活用した授業を公開した。中学校においては、テレビ会議システムを利用した道徳の授業を公開した。阿蘇神社の宮司の方にゲストティーチャーとして参加していただき、学習の効果を上げた。

- (1) 研修会：3校合同研修会4回
- (2) 会議：ICT研究推進委員会等5回
- (3) 招聘した外部有識者：東北学院大学 稲垣 忠 教授

### 2 ICT教育環境整備事業

各学校のICT教育環境整備のため、毎年度の保守等の業務委託やリース契約に加え、平成30年度は次の環境整備、機器導入を行った。

- (1) 山江村小中学校 電子黒板10台、電子黒板教師用端末20台  
(5年リース 月額237,978円)

### 3 奨学金貸付事業

本年度は4名の学生から奨学生の申し込みがあり、奨学生選考委員会の選考と教育委員会の承認を経て4名全員を奨学生に決定した。継続奨学生の内1名は退学したため、奨学金の全額返還が行われた。

- (1) 平成30年度の貸付額
  - ①新規4名 1,440,000円
  - ②継続25名 8,040,000円(退学者1名は前期分のみ)

### 4 学校施設営繕事業

学校施設の維持管理のため修繕を行った。

主な修繕は次のとおり

- (1) 山田小学校
  - ①プール給水管修繕 231,120円
  - ②給食室腰壁修繕 486,000円
  - ③給食室手洗器給湯管接続修繕 372,600円
  - ④運動場フェンス・渡り廊下天井修繕 219,240円
  - ⑤遊具（ジャンプボード・吊縄吊り輪・ブランコ・鉄棒）修繕 353,160円
  - ⑥玄関階段手摺修繕 255,960円
  - ⑦給水管漏水修繕 110,160円

(2) 万江小学校

- ①ワークスペース照明器具増設取付 156,600 円
- ②冷凍冷蔵庫修繕 134,870 円
- ③農具倉庫屋根取替修繕 185,760 円
- ④砂場柵取替修繕 125,280 円
- ⑤屋外放送設備修理 540,000 円

(3) 山江中学校

- ①受水槽修理 178,200 円
- ②体育教官室・体育館放送室全熱交換器修理 114,480 円
- ③給食室手洗い給湯管接続修理 248,400 円
- ④グラウンド防球ネット張替 179,280 円

5 学校給食助成事業

村内に住所を有する児童等の保護者を対象とし給食費の助成を行った。

(1) 学校給食費助成の状況

学校	人数	給食回数	1食単価	助成額
山田小	200人	192回	243円	9,331,200円
	3人	126回		91,854円
	-1人	37回		-8,991円
万江小	37人	192回	253円	1,797,312円
	1人	127回		32,131円
山江中	121人	191回	278円	6,424,858円
	1人	65回		18,070円
	2人	126回		70,056円
	1人	34回		9,452円
	1人	75回		20,850円
	123人	2回		68,388円
	-124人	1回	-34,472円	
合計				17,820,708円
学校	人数			助成額
球磨支援学校	3人			120,776円
総計				17,941,484円

また、学校給食の食材に関する情報交換等のため、会議を11回行った。会議には、学校給食関係者、産業振興課のほか、地産地消コーディネーター、山江村地産地消推進協力員参加のもと開催した。

## 6 春休み子ども英会話教室

春休み期間中に、英語の発音や基本的な表現に慣れ親しませながらコミュニケーションを図ることを目的に、村内の小学生を対象として春休み子ども英会話教室を実施した。

- (1) 実施期間：3月26日午前（山田）、午後（万江）
- (2) 参加児童数：15名（山田）、11名（万江）
- (3) 内容：
  - ・英語による自己紹介
  - ・ALTのハディジャ先生の出身地シンガポールのゲーム紹介
  - ・工作とゲーム

## 7 準要保護児童生徒就学援助費

本年度は児童生徒43名（27世帯）から就学援助の申し込みがあり教育委員会の認定を受けて全員を援助対象とした。

- (1) 平成30年度に支給した就学援助費の内訳
  - ①山田小 17名（14世帯） 225,900円
  - ②万江小 8名（5世帯） 96,200円
  - ③山江中 17名（15世帯） 598,650円

## 8 山江村中学生海外語学研修事業

山江村の次代を担う青少年を海外に派遣し、国際的視野を広げるとともに語学力の向上を目的として今年度から実施した。

- (1) 研修期間：7月31日～8月3日
- (2) 参加生徒数：4名
- (3) 研修先：シンガポール
- (4) 研修内容：現地の女子中学校を訪問し授業に参加等
- (5) 助成額：620,000円

## 9 英検公費負担制度

検定料を1人1回公費負担することで、受検機会を拡大し、中学生の英語力及び学習意欲の向上を図ることを目的として今年度から実施した。

- (1) 受検者数：

1回目	7名
2回目	26名
3回目	97名
合計	130名
- (2) 合格者数：

準2級	2名
3級	7名
4級	19名
5級	53名
合計	81名
- (3) 助成額：275,700円

## Ⅱ 社会教育

### 1 社会教育委員名簿

職名	氏名	就任年月日	満了年月日	備考
委員長	湊田 秀雄	平成27年4月1日	平成31年3月31日	
副委員長	寶代 和美	平成19年4月1日	平成31年3月31日	
委員	犬童美津子	平成23年4月1日	平成31年3月31日	
委員	豊永 親	平成25年4月1日	平成31年3月31日	
委員	吉川 和子	平成25年4月1日	平成31年3月31日	
委員	金子 雄一	平成29年4月1日	平成31年3月31日	学校長

### 2 文化財保護委員名簿

職名	氏名	就任年月日	満了年月日	備考
委員長	山下 誓	平成28年10月1日	平成32年9月30日	
副委員長	立石アサエ	平成24年4月1日	平成32年9月30日	
委員	岩本 良一	平成11年4月1日	平成32年9月30日	平成30年12月18日辞退
委員	前村 和夫	平成28年10月1日	平成32年9月30日	
委員	迫田 洋子	平成30年10月1日	平成32年9月30日	
委員	竹本 輝之	平成30年10月1日	平成32年9月30日	

### 3 スポーツ推進委員名簿

職名	氏名	就任年月日	満了年月日	備考
会長	坂田 諭吉	平成17年4月1日	平成31年3月31日	
副会長	下拂 勝	平成13年4月1日	平成31年3月31日	
委員	東 裕子	平成21年4月1日	平成31年3月31日	
委員	内田 直美	平成19年4月1日	平成31年3月31日	
委員	横山 浩之	平成13年4月1日	平成31年3月31日	
委員	藤野 恵	平成13年4月1日	平成31年3月31日	
委員	福田 隆子	平成21年4月1日	平成31年3月31日	
委員	平川 勝	平成19年4月1日	平成31年3月31日	
委員	白川 晃	平成29年4月1日	平成31年3月31日	
委員	谷口 博一	平成29年4月1日	平成31年3月31日	

## 平成30年度 社会教育関係事業の概要

### 1 社会教育一般

#### (1) 社会教育委員会

社会教育運営に資する。社会教育委員の意識の高揚を図るため、各種研修会等への参加を促した。

①社会教育委員会議（3回開催）

②九州ブロック社会教育委員会議への参加（10月18日）等

### 2 公民館活動

#### (1) 公民館を拠点とした学習支援

各分館で自主的に文化・学習活動を行い村民の学習意欲の向上を図った。先進的な取り組みをしている分館の紹介等を行い、「学びの駅」を中心とした情報発信を行い、地域のニーズに合った学びの推進を図った。

(活動名)

##### ①1分館1学活動

- ・第1分館 防災講習会
- ・第2分館 消費者問題に関する講習会
- ・第3分館 緊急防災に関する講習会
- ・第4分館 避難訓練
- ・第5分館 消火栓の使い方と心肺蘇生法講習会
- ・第6分館 地域（6区）の文化財講習会
- ・第7分館 インフルエンザ予防に関する講習会
- ・第9分館 消火訓練と救急法講習会
- ・第10分館 防災講習会
- ・第11分館 自然災害に関する講習会
- ・第13分館 消費者問題に関する講習会
- ・第14分館 介護保険に関する講習会
- ・第15分館 植物に関する民俗誌講習会

【補助金額】：1事業 10,000円×13分館=130,000円

②熊本県公民館大会（10月18日）等

#### (2) 生涯学習の機会の提供

住民が生涯にわたり自ら学ぶことを目的とし、生きがいづくりをすることを支援し、活動を通し心身の健康増進の向上を図った。

(活動名)

①わいわい公民館 全5回

### 3 家庭教育活動

#### (1) 家庭教育情報の提供

村内各学校 PTA と連携して家庭教育に関する情報の提供を行った。また平成 29 年度は球磨郡 PTA 連絡協議会大会が山江村体育館で開催されている。

①助成金：140,000 円

②郡大会開催に伴う助成金：60,000 円

#### (2) 様々な学習の機会の提供

村内各種団体、ボランティアの方々とは連携しながら、子ども達に様々な学習の場を提供し、学習意欲の向上を図った。

(活動名)

①地域未来塾（山江中学校）

②放課後子ども教室（山田小学校・万江小学校）

③夏休み学習塾（山田小学校・万江小学校）

#### (3) 「親の学び」プログラムの推進

地域社会における「家庭教育が持つ重要性」を再認識してもらうため、くまもと「親の学び」プログラムを推進した。

(活動名)

①村内保小中実施回数：2 回

### 4 青少年育成活動

#### (1) 青少年育成村民会議

村内各種団体、警察署等と連携しながら、青少年の健全育成を図った。また、長崎県対馬市の青少年との交流を通して、自主性・連帯の精神を培った。

(活動名)

①青少年育成村民会議の開催（7 月 11 日）

②平成 30 年度山江村中学生海外語学研修事業（7 月 31 日～8 月 3 日）

③第 7 回海山交流少年の船事業（8 月 3 日～8 月 5 日）

④第 4 回青少年のつどい（3 月 3 日）

⑤防犯ボランティアの周知・募集（随時）

#### (2) 山江村成人式

山江村出身と在住者の新成人を祝福するとともに、社会の一員としての自覚と新たな責任を認識。

(活動名)

①平成 31 年山江村成人式（1 月 4 日）

### 5 人権教育活動

#### (1) 人権教育推進協議会

学校教育、社会教育、就学前教育の連携を図り、地域人権教育指導員の下、人権教育の充実を図った。

(活動名)

①「花いっぱい運動」(万江小学校)

開始式：5月23日 終了式：9月28日

②「花いっぱい運動」(山田小学校)

開始式：5月31日 終了式：1月16日

(2) 地域人権教育指導員

地域人権教育指導員を設置し、人権教育の推進を図る

(活動名)

①村内小・中学校等での人権啓発活動(※出前福祉等にも参加)

②村内保育園学童保育「人権教室」

③福祉まつりでの人権ブースの設置

④庁内職員人権教育研修会

⑤山江村人権教育研修会

(3) 人権教育研修会

各種研修会、集会等に参加することで人権意識の高揚を図った。

(活動名)

①人吉球磨人権教育研究協議会全体会及び下球磨ブロック社会教育部会研修会(7月26日)

②その他県等主催研修会に参加

(4) 広報・啓発活動

人権だよりの回覧やケーブルテレビ、啓発ポスター等を利用し人権啓発活動の充実を図った。

## 6 文化財保護活動

(1) 文化財保護委員会

村内の重要文化財の調査、指定等について審議し文化財の保存、活用に資する文化財保護委員の意識の高揚を図るため、各種研修会等への参加を促した。

(活動名)

①文化財保護委員会議(4回開催)

②熊本県文化財保護大会参加(平成30年9月22日)

③文化財防火デー(合戦峰観音堂 平成31年1月27日) 等

(2) 歴史民俗資料館の充実

全村民が学びを求めて集うことの出来る「学びの駅」事業の拠点として活用し、山江村の文化財への興味関心を深めていく。

(来館者数)

①平成30年度 来館者数1,953人(前年度比+833名)

(企画展)

①「やまえと西南の役」(3月16日~5月20日)

※企画展に合わせて講演等のイベント等を開催。

- ②「やまへの遺産展」(6月22日～8月26日)
- ③「やまへのほとけ展2018」(9月14日～11月25日)

(活動名)

- ・山江村歴史民俗資料館管理運営委員会(年1回)

### (3) 歴史的文化遺産の保全と活用

村に残る文化遺産の保護、地域住民への理解を深めるための講座や現地視察を実施する。

(活動名)

- ①やまへの文化財冊子作成
- ②山江村指定文化財標柱の作製
- ③学びの里事業

【補助金額】200,000円(中学校伝統芸能継承に係る助成)

- ④東浦白太鼓継承活動

【補助金額】100,000円

## 7 文化芸術活動

### (1) 資料館図書室「やまえほんの森」の充実

一般書、児童書に加え実用書および雑誌の充実を図り、親しみやすい図書室を目指した。

「やまえほんの森」において、絵本を中心とした図書及び従来ある図書の充実を図り、子どもと親の触れ合いの場、また村民が気軽に利用できる図書室を創造する

(来館者数)

- ①平成30年度 来室者数7,571名(前年度比+101人)

(活動名)

- ①おはなし会(随時開催)

### (2) 村民の読書の向上

読み聞かせグループの支援を行うとともに、児童生徒に加え村民の読書向上を図った。また、乳幼児への読書推進として「ハートタッチえほん」事業を実施し、乳幼児健診時に絵本を配布した。

(活動名)

- ①ハートタッチえほん(7ヵ月児、2歳児健診)
- ②読み聞かせグループ「おひさま」への助成

【助成金額】50,000円

### (3) 山江村文化協会

平成17年10月設立。今後、生涯学習の拠点として、地域文化の振興・発展に貢献できるよう支援していく。

(活動名)

- ①山江村文化祭(11月17日)

②山江村文化協会補助金

【補助金額】600,000円

8 生涯スポーツ

(1) 山江村体育協会

山江村における生涯スポーツ、競技スポーツの推進と活力ある地域づくりを目指す。併せて、総合型地域スポーツクラブの種目別指導者の育成を行う。

①平成30年4月1日現在、18部・531名

②山江村体育協会補助金額：2,300,000円

(2) スポーツ推進委員会

村内各種大会の計画への参画を行う。また、住民のスポーツ振興のため1分館1スポーツ事業等における指導助言を行う。総合型地域スポーツクラブの活動支援を行う。

①スポーツ推進委員会議（4回開催）

(3) 1分館1スポーツ

各分館が無理をせず、その規模や年齢層に合ったスポーツを通して、地域の交流を図る。今後、他分館とのスポーツ交流なども計画・支援していく。

①平成30年度：15分館実施

②実施内容：グラウンドゴルフ、ペタンク、ビーチボールバレー等

③補助金額：1事業 10,000円

(4) 総合型地域スポーツクラブ

「わいわいクリスポやまえ」の振興発展の為、スポーツ大会、運営委員会議のサポートを行っていく。また、平成30年度から学校運動部活動が社会体育へ移行したことに伴い、「わいわいクリスポやまえ」を受け皿としクラブ数を9種目に増やし活動していく。既存のスポーツ団体（体協）との連絡体制を強化するとともに、施設使用等に関する調整を行う。

①平成30年9月28日第8回 ペタンク大会

②平成30年12月1日山江フットパス大会

③わいわいクリスポやまえ助成金：400,000円

平成30年度教育委員会工事等調書(学校教育)

整理 番号	工事請負契約名 (事業名)	契約の相手方	契約金額	契約期限 (工期)
1	平成30年度万江小学校音楽室雨漏り補修工事	坂田工務店	1,209,600円	自 平成30年8月1日 至 平成30年8月24日
2	平成30年度万江小学校滑り台設置工事	(株) イシヌキ	496,800円	自 平成30年8月1日 至 平成30年9月28日
3	平成30年度山田小学校体育館トイレ改修工事	(株) Y-MEC	1,242,000円	自 平成30年8月9日 至 平成30年9月28日
4	平成30年度山江中学校トイレ改修工事	三宅建設(株)	734,789円	自 平成30年8月1日 至 平成30年8月24日

平成30年度教育委員会工事等調書(社会教育)

整理 番号	工事請負契約名 (事業名)	契約の相手方	契約金額	契約期限 (工期)
1	平成30年度山江村歴史民俗資料館カーテン設置工事	(有) タナカテント	203,040円	自 平成30年6月1日 至 平成30年7月13日
2	平成30年度山江村歴史民俗資料館展示ケース増設工事	坂田工務店	734,400円	自 平成30年8月31日 至 平成30年9月30日
3	平成30年度山江村歴史民俗資料館トイレ取替工事	(株) Y-MEC	221,400円	自 平成30年8月31日 至 平成30年9月30日
4	平成30年度山江村歴史民俗資料館壁張り工事	坂田工務店	108,000円	自 平成31年2月4日 至 平成31年2月28日
5	平成30年度社会体育用具倉庫新設工事	坂田工務店	864,000円	自 平成30年10月26日 至 平成30年11月30日

平成30年度教育委員会業務委託等調書(学校教育)

整理番号	業務委託契約名 (事業名)	契約の相手方	契約金額	契約期限 (期間)
1	平成30年度警備業務委託 山田小学校	総合警備保障(株)熊本支社	453,600円	自平成30年4月1日 至平成31年3月31日
2	平成30年度警備業務委託 万江小学校	総合警備保障(株)熊本支社	453,600円	自平成30年4月1日 至平成31年3月31日
3	平成30年度警備業務委託 山江中学校	総合警備保障(株)熊本支社	492,480円	自平成30年4月1日 至平成31年3月31日
4	平成30年度産業廃棄物収集運搬処理業務委託 山田小学校	(有)はと衛生社	143,856円	自平成30年4月1日 至平成31年3月31日
5	平成30年度産業廃棄物収集運搬処理業務委託 万江小学校	(有)はと衛生社	116,640円	自平成30年4月1日 至平成31年3月31日
6	平成30年度産業廃棄物収集運搬処理業務委託 山江中学校	(有)はと衛生社	116,640円	自平成30年4月1日 至平成31年3月31日
7	平成30年度自家用電気工作物保安管理業務委託 山田小学校	共栄電気管理(有)	101,088円	自平成30年4月1日 至平成31年3月31日
8	平成30年度自家用電気工作物保安管理業務委託 万江小学校	共栄電気管理(有)	89,424円	自平成30年4月1日 至平成31年3月31日
9	平成30年度自家用電気工作物保安管理業務委託 山江中学校	共栄電気管理(有)	155,520円	自平成30年4月1日 至平成31年3月31日
10	平成30年度電力自動制御システム監視業務委託 山田小学校	(財)九州電気保安協会	103,680円	自平成30年4月1日 至平成31年3月31日
11	平成30年度電力自動制御システム監視業務委託 万江小学校	(財)九州電気保安協会	103,680円	自平成30年4月1日 至平成31年3月31日
12	平成30年度電力自動制御システム監視業務委託 山江中学校	(財)九州電気保安協会	103,680円	自平成30年4月1日 至平成31年3月31日
13	平成30年度法面除草業務委託 山江中学校	くま中央森林組合	384,912円	自平成30年5月2日 至平成30年10月31日
14	平成30年度学校敷地内立木伐採業務委託 万江小学校	くま中央森林組合	188,892円	自平成30年8月7日 至平成30年8月24日
15	平成30年度学校職員健康診断業務委託 村内小中学校教職員	(独)地域医療機能推進機構人吉医療センター	138,752円	自平成30年7月6日 至平成31年3月31日
16	平成30年度学校児童生徒心臓健診業務委託 小学1年生、4年生、中学1年生	(公財)熊本県医師会	254,125円	自平成30年4月10日 至平成31年3月31日
17	平成30年度フロン漏えい点検業務委託 山田小学校	(株)大和冷機	93,852円	自平成30年7月27日 至平成31年3月31日
18	平成30年度フロン漏えい点検業務委託 万江小学校	(株)大和冷機	58,536円	自平成30年7月27日 至平成31年3月31日
19	平成30年度フロン漏えい点検業務委託 山江中学校	(株)大和冷機	382,860円	自平成30年7月27日 至平成31年3月31日
20	平成30年度スクールまるおか号運行業務委託	人吉タクシー(株)	1,524,660円	自平成30年4月1日 至平成31年3月31日
21	平成30年度小中学校校内LAN保守業務委託	イクストライド(株)	388,800円	自平成30年4月1日 至平成31年3月31日

整理 番号	業務委託契約名 (事業名)	契約の相手方	契約金額	契約期限 (期間)
22	平成30年度山江中学校屋外トイレ新設工事設計業務委託	久保田暁建築研究所	648,000円	自 平成30年7月25日 至 平成30年9月28日
23	平成30年度貯水槽清掃管理委託業務 山江中学校	(株)大和冷機	101,664円	自 平成30年7月13日 至 平成30年8月24日

### 平成30年度教育委員会業務委託等調書(社会教育)

1	平成30年度古代の杜公園管理業務委託	西川内老人会	120,000円	自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日
2	平成30年度文化財保護データ作成業務委託	(有)ソーゴグラフィックス	453,600円	自 平成30年9月20日 至 平成30年12月31日
3	平成30年度山江村歴史民俗資料館警備業務委託 山江村歴史民俗資料館	セコム(株)	414,720円	自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日
4	平成30年度指定文化財撮影業務委託	(有)ソーゴグラフィックス	129,600円	自 平成30年12月5日 至 平成31年3月31日
5	平成30年度社会体育施設トイレ等清掃業務委託 中央グラウンドトイレ等	味園老人会	102,000円	自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日
6	平成30年度社会体育施設管理業務委託 山江村体育館等	山江村シルバー人材センター	820,800円	自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日